

祝 つがる市市制施行 20周年記念式典

市制施行20周年
さらなる発展誓う



令和7年2月11日に市制施行20周年を迎えたつがる市は伊藤鉦業アリーナつがるで記念式典を開催し、来賓や市民ら約600人が節目を祝いました。

つがる吹奏楽団や西北五ジュニアウインドブラスなど5団体による合同演奏で幕を開けた式典では、倉光市長が「誰もがこの地に生まれ、育ち、暮らしてよかったと実感することができるよう、諸先輩方が紡いできたこの20年を礎に、次の10年、20年に向け、住みよいまちづくりの後押しをしていただくと、一層のご支援、ご協力を賜りたい」とあいさつ。また、本市出身で市ふるさと大使を務める俳優の生田俊平さんが「これからも市民の皆さんと共につがる市を盛り上げていきたい」と思いを語りました。

市が「ふるさとへの思い」をテーマに市内の児童生徒から募集した作文で、最優秀賞に輝いた3人が作品を発表したほか、市の20年間の歩みをまとめた記念映像が上映され、会場は一体感に包まれました。

最後は、会場全体で「つがる市民の歌」を合唱し、市のさらなる発展を誓い合いました。

記念式典の様子などを収めた市制施行20周年記念のテレビ番組が放映されます！
日時／3月23日（日）14時から
放送局／RAB青森放送



オープニングを飾ったつがる吹奏楽団ら5団体による合同演奏



ふるさとへの思いを語った生田さん



参加者を出迎えるつがーるちゃん



祝賀会で記念すべき節目を祝う参加者たち



祝賀会に花を添えたつがる市登山囃子保存会